

「大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域の整備に関する計画」について住民投票条例制定を求める意見書

大阪府・市は「大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域の整備に関する計画」を国に認定申請し、特定複合観光施設区域整備計画審査委員会の審査を受ける段階にある。

今般、大阪府におけるカジノを含む統合型リゾート施設（IR）の誘致の賛否を問う住民投票条例制定直接請求署名運動が展開され、6月6日、大阪府内72市区町村選挙管理委員会に署名簿が本提出された。総署名数は21万134筆に上り、法定数14万6,509人を上回った。大阪府全市区町村の75%で法定数を超えたことが確認されている。

住民投票条例制定直接請求署名運動に寄せられた21万134筆の署名は大阪府民の民意である。

よって、大阪府においては、大阪府議会で熟議の上、住民投票条例を制定し、住民投票を実施するよう要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年（2022年）7月25日

豊中市議会

大阪府知事 へ